VOL. 36

宮島地域コミュニティだより

平成 27(2015)年 2 月発行　　編集・発行／宮島地域コミュニティ推進協議会
TEL：44-2000　FAX：44-2008
E-mail: miyako@hatnet.jp

ホームページ　http://miyako.hatnet.jp/
ブログ　http://miyajima1.exblog.jp/

宮島学園での餅つき・松明づくりと、鎮火祭への参加

平成２６年１２月２２日（月）宮島学園で、終業式後に餅つきと鎮火祭に向けた松明づくりが行われました。この松明づくりは、PTA の行事として、学園と共同で行われている恒例行事です。つくり手や指導者など人手が不足しており、コミュニティ推進協議会と芸能保存会からも、毎年お手伝いをさせていただいています。

餅つきをして昼食を食べた後、子どもたちは、一人ひとつずつミニ松明を、地域の方々の指導を受けながら作りました。竹を束ねて薄い板で囲い、荒縄でくくって長さ 30cm 程の松明に仕上げます。

また、体育館の前では、ミニ松明を作り終えた男の子たちが、大松明の男結びにも挑戦。宮島商工会青年部の方々の助けを借りて、力のいる作業に苦戦しながらも協力して作業を進めていました。

鎮火祭本番では、小学５年～中学３年の有志がこの大松明を担ぎ嚴島神社一帯の参道を練り歩きます。

～～～

宮島さくら・もみじの会　平成２６年度第４回作業

１２月１１日（木）宮島さくら・もみじの会の２６年度第４回目となる作業が実施されました。この日は朝から雨のため、予定していた内容を縮小して、桜の植樹と肥料散布を中心に行いました。

植樹についても、肥料やりについても、実際の作業を見学してみると、作業の手順や役割分担など、奥が深くてとても勉強になります。写真は桃林での作業の様子です。今回植樹した桜の木々も、春にはきっと美しい花を咲かせてくれることでしょう。こうした活動を知っていくと、桜や紅葉の木々へ親しみが湧き、宮島の春・秋の訪れが増々楽しみになります。

「生活基礎知識シリーズ講座」全３回を開催しました。

市民センターとコミュニティ推進協議会共催で企画した、「日々の生活基礎シリーズ講座」が、第１回に続き、12月17日（月）に第２回「年金に関すること」、１月19日（月）に第３回「介護・医療に関すること」をテーマにそれぞれ開催されました。どの回のテーマも、生活に役立つ、知っておいて損はないお話ばかりで、大好評のうちに全３回の講演が終了しました。

講師の先生は、広島県金融広報委員会金融アドバイザーの倉橋孝博さん。テーマの内容だけにとどまらず、経済の仕組みや、世界の動きなどを含めた幅広いお話しを、分かり易くしていただきました。３回シリーズで行った講座でしたが、今後の生活防衛術や、日々の暮らしの在り方を考えるいい機会になったのではないかと思います。

お知らせ

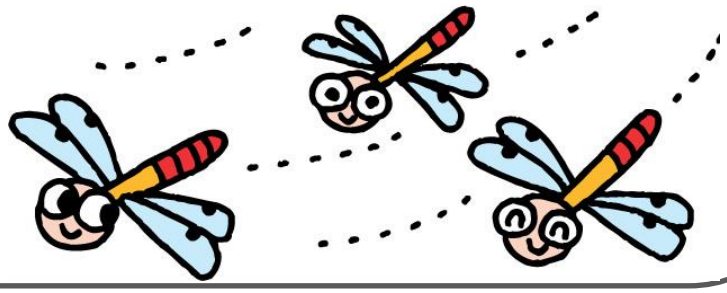
ラムサール条約とみやじまトンボ

～ 宮島の環境を考える ～

日時：２月１９日（木）14時～15時30分

場所：宮島市民センター　３階研修室

宮島の環境や、みやじまトンボ等を守るための活動、ラムサール条約等について、宮島ラムサール条約連絡協議会委員である広島工業大学教授の上嶋英機先生からお話を伺います。参加費は無料、申し込みも不要です。みなさまお誘いあわせのうえ、ぜひご来場ください♪



編集後記

今年度も残すところあと２か月です。年始から寒波と大雪で、大変だったのではないでしょうか。でもそのお蔭で、珍しい雪化粧をした神社や宮島の風景を見ることができました。２月のカキ祭りが終われば、すぐ桜の季節がやってきます♪まだまだ寒さが続きますが、体調を崩さないように注意しないといけないですね。

年度末で忙しくもなると思いますが、これからますます宮島地域が盛り上がっていくよう、コミュニティ事務局もがんばります。

宮島地域コミュニティ推進協議会
事務局　北野